

StorageTek Tape Analytics ソフトウェア



簡単、事前予防、柔軟

おもな機能

- 簡素化されたテープ監視
- 正常なテープ環境を維持するための事前予防的なアプローチ
- レポートおよび電子メールの自動通知
- 世界最大規模のアーカイブのニーズを満たすスケーラビリティ
- データ・バスに干渉しない柔軟なソリューション
- 実績のある Oracle Fusion Middleware コードベースが基盤
- オラクル、HP、および IBM 製ドライブの監視
- マルチベンダーのメディア・サポート
- ライブラリ・メディアの自動検証
- 地理的に分散したテープ環境を単一画面で監視
- StorageTek テープ・ライブラリ専用の設計

テープ・ストレージの管理が、これまでにないほど簡単になりました。オラクルの StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、ライブラリ、ドライブ、メディアのエラーを排除する事前予防的なアプローチによって、テープ・ストレージ管理を簡素化します。これを可能にしているのが、オラクルの StorageTek テープ・ライブラリだけで利用できるインテリジェントな監視ソフトウェア・アプリケーションです。

簡素化された事前予防的なテープ管理

StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、事後対応的なアプローチから事前予防的、予測的なアプローチに移行することで、世界的に使われているテープ管理の手法を変革しています。StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、ライブラリ、ドライブ、メディアの状態に関するメトリックを専用のサーバー・データベースに収集して、これらのデータ要素に対して分析的な計算を実行することで、テープ・ストレージの管理者に対して事前予防的な推奨実施項目を生成します。テープ環境の状態を管理する事前予防的なアプローチは、既存のテープ投資の運用実績と信頼性を向上させ、経営幹部が将来の経費について十分な情報を得た上で判断を下すのに役立ちます。

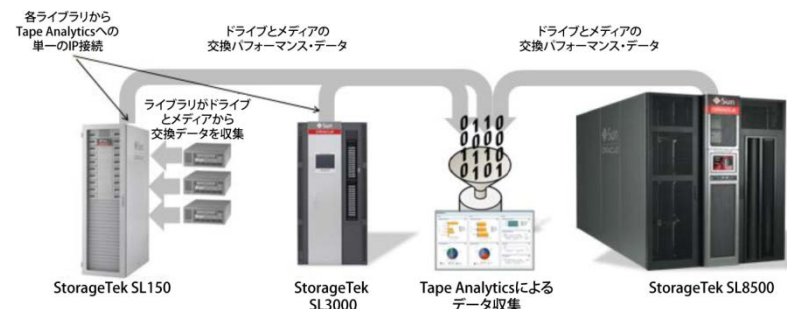


StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、テープ・ストレージを所有するお客様に、赤色、黄色、緑色のインジケータを見せるだけでなく、最先端のテープ監視ソフトウェアを利用する機会を提供します。さらに、StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、ドライブ、メディア、ライブラリの 100 以上におよぶ状態属性についての詳細な情報を提供することで、デバイスで障害が発生する前に、テープ・ストレージ管理者がテープの環境に関する事前予防的な決定を行えるようにします。

独自の安全なアプローチ

StorageTek テープ・ライブラリは、StorageTek Tape Analytics ソフトウェアと連携するように設計されており、テープ・ストレージ・デバイスを監視する際に付加的なリスクが発生する心配がありません。このソフトウェアは、テープ環境の複雑さを増大させず、テープ監視を簡素化するように設計されています。StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、単一のイーサネット接続を介して監視対象の各ライブラリに接続します。StorageTek テープ・ライブラリは、SNMP プロトコルを使用し、専用の IP ポートを介して、ドライブとメディアの状態に関する追加の情報を StorageTek Tape Analytics ソフトウェアに直接送信するように設計されています。

他のベンダーは、アプライアンスをデータ・パスに直接デプロイして、テープ環境を不要なリスクにさらしています。サード・パーティ製アプライアンスがデータ・パスにデプロイされる場合、全てのカートリッジをマウントした後、ドライブとメディアの状態データが実データとともに移動します。サード・パーティ製アプライアンスがこのデータを収集するためにテープ・ドライブを予約すると、このドライブをアプリケーションのバックアップやアーカイブに使用できなくなります。何らかの理由でサード・パーティ製の監視アプライアンスがオフラインになると、テープ・ドライブにアクセスできなくなるリスクが増大します。データ・パスへの干渉に加えて、これらのサード・パーティ製アプライアンス・ソリューションはスイッチを必要とするため、最終的にコストが増加します。オラクルのアーキテクチャは完全な帯域外型であるため、セキュリティ保護された安全な方法でテープ・ストレージ・デバイスの状態が監視されます。



安心できる拡張性

テープ・テクノロジーに投資する場合は、データの保管期間全体にわたって使用できるソリューションが求められます。これらの投資資産を監視するソフトウェアは、長期間にわたる投資をサポートできるスケーラビリティを備えている必要があります。StorageTek Tape Analytics ソフトウェアは、世界最大規模のアーカイブのニーズを満たすスケーラビリティを備えています。このソフトウェアは、テープ・デバイスの状態を取得するデータベースをテープ環境とともに拡張できるように設計されています。他メーカーのソリューションは、データベースを制限し、その監視ソフトウェアにライブラリの耐用年数の途中で状態データを消去させていました。StorageTek Tape Analytics ソフトウェアでは、このようなことはありません。このソフトウェアでは、テープ・ライブラリのデプロイメントの使用期間が終了するまで、状態の最新データと履歴データに確実にアクセスできます。

Oracle ソフトウェア・スタックによる高い信頼性

StorageTek Tape Analytics は、世界中の 100,000 社以上の企業で使用されている、業界最先端のアプリケーションである Oracle Fusion Middleware の Advanced

Development Frameworkを基盤としています。安心してご利用いただけるように、オラクルのStorageTek Tape Analyticsにはオラクルのソフトウェア・スタックを活用しており、これによってコードベースが十分にサポートされるだけでなく、オラクルのエンジニアリングによりこのソフトウェア・フレームワークの機能拡張がサポートされます。

StorageTek Tape Analytics 2.1 の仕様

オラクルでは、サーバーのサイジングについて、オラクルの販売担当者のサポートを受けることを強くお勧めします。販売担当者はStorageTek Tape Analyticsのサーバー・サイジング・ツールを利用して、お客様のサイトのニーズに見合った適切なサイズのサーバーを提案いたします。

システム要件	
オペレーティング・システムの最小要件	Oracle Linux Oracle Linux の Unbreakable Enterprise Kernel <ul style="list-style-type: none"> 最小：6u3 推奨：6u5 Red Hat Enterprise Linux カーネル <ul style="list-style-type: none"> 最小：6u3 推奨：6u5
専用サーバーのハードウェアの最小要件	サーバーのサイジングについて、オラクルの販売担当者からサポートを受けることを強くお勧めします。販売担当者はStorageTek Tape Analyticsのサーバー・サイジング・ツールを利用して、お客様のサイトのニーズに見合った適切なサイズのサーバーを提案いたします。 <p>最小構成（1時間あたりの交換数が300回未満のサイトの場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> CPUコア数：6 メモリ：16GBのRAM オペレーティング・システム用のディスク、デュアルHDDドライブ：各600GB データベース・データおよびローカル・バックアップ用のディスク：各100GB 接続：ギガビット・イーサネット プラットフォーム：すべてのディスク・ストレージを1つのプラットフォーム上に格納 <p>推奨構成（1時間あたりの交換数が300～2400回のサイトの場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> CPUコア数：12～32 メモリ：32～128GBのRAM オペレーティング・システム用のディスク、デュアルHDDドライブ：各1TB データベース・データおよびローカル・バックアップ用のディスク：各250GB～2TB 接続：ギガビット・イーサネット プラットフォーム：すべてのディスク・ストレージを1つのプラットフォーム上に格納 <p>エンタープライズ構成：オラクルの販売担当者にお問い合わせください</p>
サポートされるテープ・ライブラリ	StorageTek SL8500 モジュラー・ライブラリ・システム StorageTek SL3000 モジュラー・ライブラリ・システム StorageTek SL500 モジュラー・ライブラリ・システム StorageTek SL150 モジュラー・ライブラリ・システム

サポートされる テープ・ ドライブ	StorageTek T10000D テープ・ ドライブ StorageTek T10000C テープ・ ドライブ StorageTek T10000B テープ・ ドライブ StorageTek T10000A テープ・ ドライブ StorageTek T9840D テープ・ ドライブ StorageTek T9840C テープ・ ドライブ StorageTek HP LTO-6 テープ・ドライブ	StorageTek HP LTO-5 テープ・ ドライブ StorageTek HP LTO-4 テープ・ ドライブ StorageTek HP LTO-3 テープ・ ドライブ StorageTek IBM LTO-6 テープ・ ドライブ StorageTek IBM LTO-5 テープ・ ドライブ StorageTek IBM LTO-4 テープ・ ドライブ StorageTek IBM LTO-3 テープ・ ドライブ
サポートされる テープ・ メディア	StorageTek T1 メディア StorageTek T2 メディア StorageTek LTO-3 メディア StorageTek LTO-4 メディア StorageTek LTO-5 メディア StorageTek LTO-6 メディア StorageTek 9840 メディア Imation LTO-3 メディア Imation LTO-4 メディア Imation LTO-5 メディア Imation LTO-6 メディア Fujifilm LTO-3 メディア Fujifilm LTO-4 メディア Fujifilm LTO-5 メディア Fujifilm LTO-6 メディア TDK LTO-3 メディア TDK LTO-4 メディア TDK LTO-5 メディア TDK LTO-6 メディア Dell LTO-3 メディア Dell LTO-4 メディア Dell LTO-5 メディア Dell LTO-6 メディア	Sony LTO-3 メディア Sony LTO-4 メディア Sony LTO-5 メディア Sony LTO-6 メディア Maxell LTO-3 メディア Maxell LTO-4 メディア Maxell LTO-5 メディア Maxell LTO-6 メディア HP LTO-3 メディア HP LTO-4 メディア HP LTO-5 メディア HP LTO-6 メディア IBM LTO-3 メディア IBM LTO-4 メディア IBM LTO-5 メディア IBM LTO-6 メディア Quantum LTO-3 メディア Quantum LTO-4 メディア Quantum LTO-5 メディア Quantum LTO-6 メディア Spectra Logic LTO-3 メディア Spectra Logic LTO-4 メディア Spectra Logic LTO-5 メディア Spectra Logic LTO-6 メディア
サポートされる ブラウザの最小 バージョン	Internet Explorer 9 Firefox 13 以降 Safari 5 Google Chrome 20 以降	

お問い合わせ窓口

Oracle Direct

TEL 0120-155-096

URL oracle.com/jp/direct

Hardware and Software, Engineered to Work Together

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。0115



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

CONNECT WITH US

blogs.oracle.com/oracle
facebook.com/oracle
twitter.com/oracle
oracle.com/